

行動認識AIで安全で快適な世界を目指すアジラ、シリーズCで約4.6億円の資金調達を実施、累計調達金額は約12億円に

～AI警備システム/映像解析事業の成長を加速～

株式会社アジラ(本社:東京都町田市、代表取締役:木村大介、以下「当社」)は、シリーズCラウンドで約4.6億円の資金調達を実施しました。

株式会社アジラ(本社:東京都町田市、代表取締役CEO:木村大介、以下「当社」)は、シリーズCラウンドで約4.6億円の資金調達を実施しました。

本ラウンドは、既存投資家であるモアマネジメント株式会社をリードインベスターとして、三菱UFJキャピタル株式会社、株式会社エーススタート、イノベーション・エンジン株式会社を引受先としています。また、今後デットファイナンスについても予定しており、資金調達額は更に増加する見込みです。



株式会社アジラ
シリーズC
約4.6億円

累計調達金額
約12億円



当社は創業以来、映像解析技術である行動認識AIを独自に開発し、多くの企業様の製品開発及び課題解決を支援してまいりました。その経験やノウハウを活かして開発したAI警備システム『AI Security asilla(以下asilla)』は、日本国内の複合施設や商業施設、病院、教育機関、交通インフラなど幅広く採用されており、導入頂く企業様も順調に増加しています。

また現在、製品ラインナップの充実を実現しており、販売網の拡大とasillaの従来の主要市場外での製品展開を通じて、売上のさらなる増加を目指しています。今回の資金調達を機に、asillaの販売体制を強化し、行動認識AI技術の進化とコーポレートガバナンスの充実に取り組むことで、成長性の高い事業基盤を構築し、当社のミッションである「あらゆる空間価値を高める社会インフラとなる」ことの実現に向け、より一層邁進してまいります。

投資家コメント

モアマネジメント株式会社

代表取締役CEO 松山明弘

アクサ生命保険株式会社を主要なLPとする弊社のファンドから、今回、株式会社アジラにフォローオン投資を実施しました。今回の投資に際しては、同社の高い技術力と成長性、また、グローバルに展開できる能力に加え、着実にビジネスを拡大している事業の実現可能性の高さを評価して投資しました。同社のAI警備システムは、警備業界の人手不足や労働環境の改善、そして社会の安心安全に資するものと期待しています。これらの警備システムから得られる効果は、現在日本が直面する様々な課題解決に貢献するものと考えており、社会的な意義も大変高いものと認識しています。「あらゆる空間価値を高める社会インフラとなる」という同社のミッションに賛同し、株主として同社を積極的にサポートしていきます。

三菱UFJキャピタル株式会社

投資第二部 部長 佐藤栄司

今回のシリーズCにフォローオン投資を実施しましたことを非常に嬉しく思っております。同社は独自開発したIPを基にさまざまなAIソリューションを提供しており、その一つにAI警備システム「AI Security asilla」があります。

「AI Security asilla」は既存の防犯カメラをAIで高度化させるソリューションで、人手不足や高齢化などの施設運営の監視におけるペインに対応するものです。

顧客の課題を解消できる高い技術力と実装能力が評価され、現在大型商業施設のみならず幅広い業界で導入が進んでおり、今後も継続的な成長が可能と考え投資を行いました。

今回の資金調達を機に、MUFG一体でアジラ社の更なる成長のご支援をして参ります。

株式会社エースタート

パートナー 十一谷学

創業から一貫して開発しているアジラ社の高精度かつ高速な行動認識AIは、事件事故を未然に防ぎ、誰もが安心して暮らせる社会の実現に資する、非常に社会的意義の高い独自技術であり、国内のみならずグローバルでも通用するものであると確信しております。また、テクノロジーを通じて社会課題を解決しようというビジョナリーな木村社長をはじめ、大変優秀なアジラチームの皆様の情熱にも共感させていただき、今回出資をさせていただきました。アジラ社のこれからの挑戦にご一緒出来ることを大変光栄に思うと同時に、エースタートとしても全力でご支援してまいります。

イノベーション・エンジン株式会社

インベストメント・パートナー 雨宮秀仁

アジラ社は優れた行動認識AI技術を保有する企業です。AI警備システム『AI Security asilla』は、警備業界の人手不足や労働環境改善などのペインを解消するとともに、事件事故を未然に防ぐ優れたAIプロダクトであり、安全で快適な世界を支える社会インフラとなることを期待しております。同社の成長にできる限りの支援をしてまいります。

当社コメント

代表取締役CEO 木村大介

このような厳しい市場環境の中、アジラの今後のポテンシャルを信じ、出資のご決断を頂いた投資家の皆さまに心より感謝いたします。

そのご期待に応えるべく、私たちはAIプロダクトをさらに進化させるとともに、より事業スピードを加速させて、国内・外を問わず、物理セキュリティ分野におけるAI映像解析ソリューションを提供するリーディングカンパニーとしての地位を確立して参る所存です。

株式会社アジラ

代表者: 代表取締役CEO 木村 大介

所在地: 東京都町田市中町一丁目4-2

事業内容: AI警備システム『AI Security asilla』開発と販売

公式HP: <https://jp.asilla.com/>

AI警備システム『AI Security asilla』について

『asilla』は、世界トップクラスの行動認識技術を基にしたAI警備システムです。既存のカメラをAI化し、異常行動や不審行動を検出したときのみ、瞬時に映像を通知します。映像をモニタリングする警備員の業務を軽減でき、見逃しや見落としも無くすことができます。

『asilla』で検知可能な行動一覧



『asilla』は以下の特徴があります。

特許取得の「違和感検知」で事件事故の予兆検知

各カメラにおける行動をAIが自律学習し、通常から逸脱した動きを「違和感」として検知。予期しない危険行動を即時通知することで、事件事故の未然防止に繋がります。

AIの眼で24時間365日モニタリング

数百台規模のカメラ映像もAIが常に映像をモニタリング。異常が起きた際には自動で検知、即時通知し、人の眼だけでは捉えきれない些細な動きも見逃しません。

既設カメラを利用可能、サーバー1台で最大50台分の映像を処理

既設のカメラがそのまま利用可能。初期コストの負担が0。エンタープライズプランでは、サーバー1台で最大50台分のカメラ映像を解析でき、大規模な施設では運用コストも安価です。

セキュアな環境で利用可能

ローカルで完結するネットワーク構成により外部へ映像流出するリスクがありません。

-AI警備システム『asilla』は、今後もさらなるアップデートを予定しています-

◆『asilla』についてのお問合せ

<https://jp.asilla.com/contacts>

◆『asilla』のデモンストレーションを体験できる「プレゼンテーションルーム」開設！

<https://jp.asilla.com/post/202211-presen>

■株式会社アジラ

代表者：代表取締役CEO 木村 大介

所在地：東京都町田市中町一丁目4-2

事業内容：AI警備システム『AI Security asilla』開発と販売

公式HP：<https://jp.asilla.com/>



アジラでは個人情報の保護に関する法律、同法の政令や規則及び同法のガイドラインなどの遵守のための基本方針を策定し、データの取得、利用、保存等を行う場合の基本的な取扱方法を整備しています。尚、アジラが『AI Security asilla』を通じて取得し保有する情報は、原則として姿勢情報や顔情報を取り除いた画像のみにあたり、特定の個人を識別可能な情報は含まれません。

AI憲章：<https://jp.asilla.com/ai-charter>

情報セキュリティ方針：<https://jp.asilla.com/security>

プライバシーポリシー：<https://jp.asilla.com/privacypolicy>

利用規約：<https://jp.asilla.com/termservice>

※プレスリリースに掲載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社アジラ 広報担当 松田

Email: pr@asilla.jp

TEL: 080-3404-2743